

○中央大學記事

中央大學新築校舎落成式

中央大學新築校舎は既報の如く去る八月末落成し九月の學期より既に爰に移轉して授業を開始しつゝありたる所去月十一日は同大學の創立記念に當り當日午前十時より落成式を校庭に於て舉行したり定刻學員諸氏の來會する者九百數十名の多數に上り學生は四千人餘りも參集し六百坪に餘る校庭も立錐の餘地なく先づ君か代及校歌の合唱に次て馬場學長登壇、左の如く挨拶を述へられ

滿場の諸君今般本大學の復興事業として新校舎が落成致しましたに付て今日か丁度本大學の創立記念日に當りますので斯日を卜して聊か落成式を擧げたいと存じまして御案内致しました所斯くも多數御來臨を得ましたことは本大學の洵に光榮とする所であり
ます

本日は落成式ではございますが實は落成致したのは

御覽の如く校舎丈けでありまして未だ圖書館も門も扉も出來て居りませぬ未だ半成品で有ります從て盛大なる祝典を催すと云ふ域に達して居らぬのであり升因て本日は所謂内祝の心組にて本學教職員並に出身者より成る所の學員諸君、是迄本學と最も密接の緣故のある諸君及工事に付きまして直接關係がありました所の方々を御招きして心許りの式を擧ぐることにしたのでありますからさように御諒承を願ひ升

諸て今日回顧致しますと本大學は明治十八年の創立に係り爾來歲月を闊みすること四十有餘年に相成ります其間校名は三度變つたのであります最初は英吉利法律學校次に法學院と稱し後に現在の中央大學と爲りました當に校名が三度變りたるのみならず其内容も三たび變りました最初は法學のみを教へ次に經濟學政治學を加へ後更に商學を増加し現在實に法科政治經濟科及商科の綜合大學であります尙ほ此四十有餘年の間には本學は三度祝融の厄に遭遇し其内二

度は校舎全部烏有に歸し最後には御承知の如く大正十二年の大震災火災の慘禍を蒙り一棟の校舎と圖書館とを除き其他は凡て焼燼に屬したのであります又本學は曩に三名學長を失ひ經營困難なる時代に於て多年奮勵努力本學の經營に當られたる菊池奥田の兩學長を喪ひ更に昨年末には岡野學長が薨去せられまして本大學の過去は實に多難であり多事であつたのであります

然るにも拘はらず本學は日に月に隆盛に趨きまして今日幸に此新校舎の落成式を擧ぐることを得るに至りました此の新校舎は我校風たる質實剛健の精神に基き堅牢質實を主として建築したるか故に素より輪奐の美なきも防火設備も致し震災にも耐ゆる積りてあり升又所澤には一萬坪の地所を購入し今春運動場の設備を完成致しました今日漸く震災後の本大學復興の第一企劃が完成致しました次第であり升又現在學生の總數は約五千三百に上り大學出身者は一萬三千に近いといふ有様で私は諸君と共に同慶の至りに存します

惟ふに本大學か過去に於て多難多事なりしにも拘はらず此の如き進運を來たしたる所以のものは抑も何故てあらう乎是は從來の當局者は固より本大學の學

員即ち教職員及出身者諸君の献身的努力の賜なると同時に大方特志の方々が同情せられて寄附其他の方法を以て御援助下さいました結果に外ならずと私は確信致しますので此機會に於て深厚なる謝意を來賓各位に表せねばなりません

尙ほ校舎は此の如く新たに出來上りましたが今後は更に内容の充實向上に向て至大の努力を爲して眞に最高學府としての面目を發揮せねばならぬと存じますので日夜苦心致して居ります何卒各位に於かれても從來通り御後援下さる様御願ひ致します

次に我敬愛する學生諸君に一言致します、諸君は此の如く堅實壯大なる校舎が落成して我々當局者と共に喜んで居らるることと思ふ。どうか諸君は是より舊に倍する程の勉強を爲されて知育に、徳育に、又體育に意を注ぎ在學中は専ら是等の修養に専念し他日業成つて校門を出つるとき充分社會國家の爲め貢獻の出來る様に此際深く覺悟を爲され此建築に愧ぢざる様希望に耐ゑません校舎の善美固より吾人の喜ぶ所であるが更に更に大切なることは諸君の學業に勉勵努力せらるることには申す迄もない所であります

諸君新築工事に付ての報告は馬場理事から述べらる

▲筈でありますから畧して置きます

來賓諸君 本日午後は此式場に於て諸種の餘興學生の隱藝等が演せられ頗る面白ひそうでありますから寛々御見物あらんことを希望致します

私の御挨拶は之を以て終りと致し升

次に馬場(録一)理事登壇左の如く工事報告及記念品贈呈の挨拶を述べられ

諸君 本大學校舎は御覽の如く落成致しましたが大正十二年大震災火災の際は、大慘害を蒙り吾々は其復興に付て苦心容易ならざるものがありました然るに戸田伯爵家も當時罹災せられ他に移轉せられることと爲り圖らずも同家の邸宅たりし此場所を大正十四年六月本大學に於て買受くることとなりました此地は一、九六七坪三合で位置は實に得易らざる良好なることを誇り得るのであります又地盤堅固なることは一般の定評通てあります此の校地の買受に就ては戸田伯爵家の好意と男爵小原詮吉君、野村龍太郎博士、佐竹三吾博士中西鍊太郎氏其他の諸氏の盡力に因るもの大であることは先づ感謝致さざるを得ないのであります

校舎の建坪は七五〇坪二合、其延坪二、七九五坪、構造は全部鐵筋コンクリート造〇ゴシック風近世式〇高

雜報

さ五六尺乃至六〇尺、間數計七八、其用法は倉庫、劍

道柔道々場、煖房汽罐室、石炭庫、物置、實驗教室、宿直室、銃器室、浴室、理髮室、小使室、湯沸室、配電室、賣店學生控室、學生食堂、學生ホール、炊事場、事務室、教員室、理事室、學生監室、教官室、教員食堂、應接室、臨時圖書室(三室)、大講堂其他は全部教室であります次に諸般の設備を申上げますと〇耐震設備—各棟共要所各數个所に於て基礎より屋上各階を横斷する耐震壁體を設け強度を増大し〇防火設備—外部窓は全部「スチールサツシュ」とし舶來鐵網入硝子を用ふ廊下の要所十一个所に鋼製防火扉を設け防火區劃を定め且つ各階主階段附近に七個所消火水栓を設備し〇煖房設備—地下に煖房汽罐室を設け「モナーク」型低壓蒸汽煖房汽罐貳基(各相當放熱面積六、〇〇〇平方尺)を据付け各室内煖房裝置を設け各室内に設置せる「ラヂエター」放熱面積は外氣溫度華氏三十度なる時に平均六十度の溫度を保たしむべき容量を有する設備とし〇給水設備—三吋鑄鐵管を以て市水道より取入れ水洗式便所八个所「ドリンキングファウンテン」七個所消火栓七個所流場三个所浴室一个所並煖房汽罐等に給水し右の内消火栓用としては別に専用の配管を爲し之に非常時用として直結電動「ポンプ」を設備し〇衛

生設備―便所は總て水洗式にして便器は東洋陶器製品、汚水處置法は西原式汚水淨化装置を設備し汚水淨化の上市設下水道に放流○瓦斯設備―湯沸室、炊事室、實驗室、浴室等に瓦斯供給の設備を爲し○電気設備―外線を地下線により地階電気室に引込み各所に分岐配電し主要なる室には旋風器用の配線設備を爲してあります工事行程を申上ぐれば地鎮祭―大正十五年一月十六日、建築認可―大正十五年二月二十一日、起工―大正十五年二月二十二日、竣工―大正十五年八月三十日、期間―百九十五日間であります尙ほ使用人員は總計四萬三千九百九十七人であつて内本工事―四萬一千八百六十二人、給水衛生工事―五百六十八人、電気工事―五百四十二人、瓦斯工事―三十人、煖房工事―十三人でありました此工事の關係者は設計並に工事監督者として工學博士阿部美樹志君、工學士安井武雄君、米國工學士平澤孔朗彦君、友田薰君、成松勇君、淺井次三郎君、高橋東藏君、外に本學囑託專賣局技師大久保忠親君であり又工事請負者としては本建築工事並に給水衛生、電気工事―大倉土木株式會社、「セメント」供給―淺野セメント株式會社、「スチール」供給―東京建築株式會社、煖房工事―内田商事株式會社、瓦斯工事―東京瓦斯株式會社であります

一四二

た以上は即ち工事に關する概畧であります要之當校舎は最も好適の土地に最も堅牢を旨として延坪約二千八百坪の建物として落成したのであります此工事費は未だ門、外圍、扉等の完成せざる爲め精確ではないか概畧五十三萬圓餘であります建物の堅實にして壯大なるに比し費用は比較的低廉であつたと思ひます工事に實際著手したのは既に述べました如く本年二月二十二日て當時區劃整理未だ確定に至らず工事著手困難なりしも本學としては授業開始の關係上工事を急かさるを得ず幸に其方面各位の特別の御高配を煩はし漸く建築の許可を得たる次第にて茲に深く感謝する次第であります

斯くて指名入札の結果大倉組の請負ふ所となり去る八月三十日竣工致しました從て工事期間は甚だ短少であつたのであります前記工事關係の諸君は阿部博士を始め大倉土木株式會社の幹部の諸氏其他何れも刻苦勉勵せられ其御苦心と御骨折は實に一方ならさりしと信します吾々は果して豫定通り竣工するや否やに付き随分懸念したる結果失禮を顧みず相當に六个敷註文も時々之を提出しましたが幸ひ諸君の御努力に因り豫期通り、否な豫期以上に萬事好都合に進行し今日爰に落成式を擧ぐることを得たのは深く感

謝する所てあります惟ふに本大學は一私立學校ては
あるが最高學府として天下の公器に外なりません
る壯大なる校舎の完成せしは本大學の爲めのみなら
す又國家の爲め慶賀に堪えざる所てあります

是より甚た輕微なから工事に最も深く關係せられた
る各位に學長より記念品を贈呈し滿腔の謝意を表す
る印と致さうと存します何卒御笑納下さるやうにお
願ひ致します

次に學長より大倉土木株式會社々長門野重九郎、同社
常務取締役松田登三郎、工學博士阿部美樹志、大倉土木
株式會社小林英彦、同鈴木源治郎、同川邊清治郎、同木村
榮吉、同大橋山次、阿部事務所成松勇、同淺井治三郎の
諸氏に記念品を贈呈し、了つて阿部博士登壇右の諸氏を
代表して謝辭を述べらる

次て來賓を代表して中央大學學員會理事長西川一男氏
より左の祝辭あり

私は僭越ながら來賓諸君の御同意を得て各位を代表
して一言祝辭を述べ度と存じます

本學は駿河臺に高燥且堅固なる地をトして校舎を新
築せられ只今御報告の如く首尾克く竣工せられて開
校記念日たる本日を以て盛大なる落成式を舉行せら
れ吾人一同御招待に與り此の盛儀に列することを得

たるは洵に光榮とする所でありまして欣賀に堪へざ
る所であります

親しく校舎を拜觀するに宏大にして立派なる建物で
ある併し忌憚なく申さば御報告の通り結構裝置敢て
美麗なりと推賞し難き様感ぜらる却て外觀の華美を
避けて其の質を良くせられ寧ろ粗朴にして堅牢清楚
にして莊重泰然として沈着の狀を示し内外明にして
一點の陰影を留めず諸般の設備克く整ひ校舎として
缺くる所なく本校の校是とする實質剛健の氣風滿堂
に溢れ實に氣持の良い建築と感ぜられます古語に居
は氣を移すとか申されてあります此の校舎に出入す
る者は必ずや皆此の校舎の如く清き明き心を以てよ
く落ち着きて學業に従事し剛健質實の氣象を養ひ氣
品高き有爲の人物輩出し國家社會に貢獻すること益
々多きを加ふるに至るであらうと信ずる

私は本校には三天長所があると惟ふ其の第一は本校
の位置であります本校は東京市の殆ど中央に位し四
通八達の要所に當り通學の便極めて宜ろしい所謂地
の利を得たるものである第二、本校の職員教師學生生
徒の間常に和氣霽々として相親み各分を守りて其の
職を執り其の業を勵み未だ會て忌はしき騒動等の跡
を見ませぬ所謂人の和を得たるものである第三、本校

の背後には有力なる學員其の他の同情者多數ありて本校財政の基礎を擁護せられ毫も後顧の憂がない此の三者は最も貴ふべく最も強味とする所であつて本校の重きを成す所以實に茲に存すと考へられます此の三者相揃て推し進まば校運彌々隆々として旭日の東天に昇るが如く年と共に大成し眞に中央大學の名に背かぬ様相成ることと確信して疑はざる所であります彼れ此れ想ひ合すれば本校の前途は洋々として光輝に充ち愉快禁ずる能はざるところである聊か所感の一端を述べて祝辭に代へます

尙は法學博士稻田周之助氏は教授及講師諸氏を代表して左の祝辭を朗讀せられ

本日我が中央大學建築落成式に參列するを得ることは我等教員の最も光榮とする所なり顧ふに我か中央大學は明治十八年今日を以て其の業を創めてより以來一たび其規模を立て其方針を定むるや健剛自彊巖々として進みて取りて舍ます以て克く今日の隆盛を見る只其屋宇に就ては幾災厄を重ね幾多の困屈を經其最も近きものを大正十二年の大震災の事と爲す然るに今乃ち災厄困屈の極地より移り出て、此宏壯雄大なる新居處に就くことを得今にして過去を回想すれば轉た隔世の感あり夫れ居は心に移すと云ふ

我等此に日に新に又日に新にして益々健剛自彊益々發憤勵精以て其事に従は、庶幾くは我か中央大學の隆運に應ふる所あるを得んか謹みて祝詞を述ふ

大正十五年十一月十一日

中央大學教員代表 法學博士 稻田周之助

終りに學生總代として法學部三年生築田岩雄氏は左の祝辭を朗讀せられたり

時方に秋酣にして菊花香し此時に當り本大學は創立記念日を卜し茲に新校舍落成式を舉行せられ吾等亦之に參列することを得何の光榮か之に過ぐるものあらん

惟ふに凡そ學校の創立は必ずしも之を難しとせず唯夫れ之を永續するを難しとなす然るに本大學は創立以來既に四十有餘年を閱し校運愈々隆なり何ぞ欣喜に堪へん

曩に大正十二年九月彼の大震災あるや我校亦不幸にして其災禍を蒙る吾等皆復興の至難を憂へ窃に昔日の偉觀を追慕せり然るに災後幾何ならず今や巍峩たる大屋を望むことを得て吾等學徒たる者其復興の速かなるに驚喜せざるなし曰く是れ豈に帝都の復興事業に對し範を垂るるものにあらずやと蓋斯る雄大な校舍の落成は獨り本大學の爲のみならず實に國家

文運の爲慶賀すへきなり

大凡事の起る必ず因あり由あり本大學は創立以來浮華を戒め輕佻を斥け専ら其の内容の充實に力を盡し以て國家有用の材を養成す而して當局者は百難撓まらず干挫屈せず經營頗る慘憺たり是れ本大學復興の因にあらずや先輩學員諸士克く校風を體し社會各方面に發展せられ内外相扶けて本大學を支持す四方の人士亦感孚して援護を吝まず以て今日に及ふ是れ本大學復興の由にあらずや因由相依り遂に今日の盛運を見る蓋偶然にあらざるなり

然れとも翻て之を思ふ山高きか故に尊からず木あるを以て尊しとす大學の眞價豈に校舎の美のみに在らんや惟ふに吾等學徒は即ち本大學の樹木なり而して今や新校舎成りて清新の氣學園に溢る爾今以往學長閣下の訓諭を格守し勇猛精進學徳の修養に努め以て爵乎たる喬木たらんことを期すべし如今世道の頽廢人心の惡化日一日よりも甚し吾等五千の學徒蹶起以て益々質實剛健の校風を發揚せざるへからず夫れ然る後本大學育英の鴻恩に報ゆることを得んか茲に謹て祝辭を陳ふるに當り聊か學徒の抱負を披瀝するこ
と然り

大正十五年十一月十一日

雜報

中央大學學生總代 築田岩雄

以上を以て最も嚴肅裡に式を終り來賓諸氏を大講堂に案内して立食の饗應を爲したるがさしもに廣き大講堂も溢るゝ許りにて歡聲笑語四方に起り何れも母校の發展に欣喜措く能はざるもの如く中橋徳五郎、野村嘉六、濱田國松、青木徹二、高柳覺太郎、土方寧、卜部喜太郎、其他の諸氏或は任意に或は強制せられて交るゝ登壇、祝辭又は感想談を述べられ滿堂破るゝか如き拍手を以て充たされたるか最後に創立者の一人たる土方白頭老博士の發聲にて中央大學の萬歳を三唱して散會したり因に當日午後一時より同八時迄校庭に於て引續き學生懇親大會を開催し數十番の餘興に數千の學生孰れも一日の歡樂を恣にせり尙ほ斯日落成式に列し得ざりし學員諸氏にして學生大會に臨む爲め入り代り立ち替はり來校し新校舎を觀覽せられたる者枚舉に遑あらず前後併せて二千餘名に達し近來稀れに見る盛會なりき

○圖書館報告

購入雜誌

誌名	卷號	冊	發行所
法學志林	六一	一	法政大學
經濟タイムス	二〇	一	經濟タイムス社

一四五

受贈雑誌	卷號	冊	寄贈先
財政經濟時報	三二四	一	財政經濟時報社
文部時報	自三〇〇 至三三三	四	帝國地方行政學會
哲學雜誌	四四七 四四八	二	京都帝大哲學會
法令臺本	四〇〇	一	啓文社
現行法規全書追録	自六六 至七〇	三	帝國地方行政學會
大陽	三三三	一	博文館
法律新聞	自三三三 至三六四	三	法律新聞社
中央公論	四二二	一	中央公論社
實業の日本	元三三	二	實業の日本社
北京週報	自三六 至三三	一	極東信新報社
滿蒙	七二	一	滿蒙文化協會
軍事	二〇〇	一	東京帝大社會學研究會
社會學雜誌	三一	一	東京帝大社會學研究會
講演	自一 至八	一六	東京講演會發行
兵學研究會記事	一〇〇	一	千城堂
初審試驗問題答解			同
法律及政治	五九	一	明治大學內明大學會
法學協會雜誌	四〇	一	務所殿
法學新報	三二	五	中央大學內法學新報社殿
法學協會雜誌	四〇	一	東京帝大法學協會事務所殿
法律及政治	五九	一	明治大學內明大學會
法學論叢	一六	一	京都帝大內京都法學會殿
法曹會雜誌	四二	一	法曹會殿
法曹公論	三〇	一	日本辯護士協會殿
大審院判例集	五八	五	法曹會殿
行政裁判所判決録	七九	四	帝國地方行政學會殿
日本法政新誌	三二	一	日本大學內日本法政學會殿
三田學會雜誌	二〇	一	慶應大學理財學會殿
司法判例彙報	五八	一	判例彙報社殿
國民經濟雜誌	四二	一	神戶高等商業學校殿
經濟論叢	三五	一	京都帝大經濟學會殿
統計學雜誌	四四	一	統計學社殿
讀書會雜誌	九二	一	日本會計學會殿
法律新報	九〇	二	滿鐵讀書會殿
國際時報	三三	一	法律新報社殿
警察協會雜誌	三四	一	外務省情報部殿
日本及日本人	一一	一	警察協會本部殿
社會思想	一一	一	政教社殿
業務研究資料	二二	一	社會思想社殿
職業紹介公報	二二	一	鐵道省官房研究所殿
世界の勞働	二二	一	中央職業紹介事務局殿
國家學會雜誌	二二	一	國際勞働局東京支局殿
中央大學々友會誌	二二	一	東京帝大內國家學會殿
中央大學々友會誌	二二	一	中央大學々友會殿

一四六

東亞法政新聞	一四	東亞法政新聞社	上海物價月報	三八	財政部駐滬調查貨價處
大谷大學新聞	四〇	大谷大學内新聞研究會	佛教新聞	三	佛教新聞社
日本警察新聞	六三	日本警察新聞社	日本警察新聞	六三	警察新聞社
朝鮮司法協會雜誌	五〇	朝鮮司法協會	博愛	四三	博愛社
正義	二〇	東京辯護士會	日本思想	二〇	無水庵
勞働時報	十月號	社會局	商工月報	一四	東京商業會議所
法華	三二	法華會	社會醫學雜誌	四七	社會醫學雜誌社
商學論叢	一三	和歌山高等商業學校	文化農報	六〇	文化農報社
經濟資料	三〇	滿鐵東亞經濟調查局	公民講座	二四	實業同志會市民講座部
朝鮮	一元	朝鮮總督府	罐詰時報	五〇	罐詰普及協會
調查時報	六二	滿鐵庶務部調查課	教育パンフレット	一六	野村教育研究所
埼玉及埼玉縣人	四八	埼玉協會	禁酒の日本	八四	日本國民禁酒同盟
肥後	六〇	肥後郷土雜誌社	電氣事業研究資料	二五	商業事業研究會
人	自金	刑務協會	海	九	大阪商船株式會社
新刊月報	至金	有斐閣	重要貨物情報	二〇	鐵道省貨物課
拓殖文化	一九	拓殖研究會	三曲	六二	竹友社
保險評論	一九	保險評論社	會報	三	中央融和事業協會
島根評論	三〇	島根評論社	京都の實業	七七	京都商業會議所
共濟社報	三〇	共濟生命保險會	實業の高崎	六	高崎商業會議所
國民法律	九八	國民法律社	ローマ字世界	七七	日本のローマ字社
早稻田學報	三〇	早稻田學友會	保險と農村	一一	生命保險協會
立命館學誌	三〇	立命館大學	購入和書		
Galato	九	丸善株式會社			

雜 報

書 名

著 者

一四七

- 經濟學全集第五卷上下
日本勞働年鑑大正十五年版
不思議な犯罪の話
商事慣例集一二三編揃
圖書館經營の理論及實際
會計監査要論 坤
時事年鑑大正十六年度
法律辭書
勞働法研究 二冊
國際事情
支那國民性之思想
相續法大意 三冊
日本考古學
現代地理教育の主眼帝國產業大資料 上下
日本紋章學
宗教學
社會學の人文獻
民法總論
行政法原論
大唐西域記に記せる東南印度諸國の研究
金解禁前後の吾財界
民法講話
資本論 第三卷下
金融經濟一斑
- 福田 總三 著
大原社會問題研究所 編
大森 洪太 著
今澤 慈海 著
中瀬 勝太郎 著
時事新報社編
渡邊 萬藏 著
末弘 殿太郎 著
外務省情報部
服部 宇之吉 著
穂積 重遠 著
八木 獎三 郎 著
廣島高師附屬小學校 編
沼田 賴輔 著
加藤 玄智 著
岩崎 卯一 著
平沼 騏一郎 著
上杉 慎吉 著
高桑 駒吉 著
野村證券株式會社調 査部編
和田 宇一 著
高島 素之 譯
堀江 歸一 著
- 取引所の理論的研究
大日本神名辭書
最新獨和法法律經濟辭書
賃勞働と資本
勞働價格及利潤
友那哲學史概論
琉球古今記
經濟事情の變動と債權の効力
日本支那現代思想研究
實生活と心理
法理學
女人政治考
支那政治史綱領
近世商業史
ゴルト著農政學
日本佛教史綱 上下 二冊
江戸時代の武士
維摩經義疏 五冊
日蓮聖人遺文集
佛陀の聖訓
新譯佛教聖典
新撰姓氏錄考證 揃三冊
民事慣例集
ルクウトウー農業經濟論
- 向井 鹿松 著
榎 杜吉次 著
井上 忻治 著
河上 肇 譯
同
渡邊 秀方 著
伊波 晋獻 著
岩田 新 著
土田 杏村 著
松本 亦太郎 著
穂積 陳重 述
佐喜眞 興英 著
參謀 本部 編
阿部 秀助 著
高岡 熊雄 譯
村上 專精 著
爪生 喬 著
聖德太子御製
法華會 編
常盤 大定 著
佛教協會 纂
大槻 如電 著
司法省藏版
成島 謙吉 譯

RECHTSWISSENSCHAFT

DEUTSCHER RUECKER I-1

- Dersch, H. Das neue Angestellten-Versicherungsgesetz. 3. Aufl. 1925. 1087 p. Leipzig.
- Endemann, F. Römisches Privatrecht. 276 p. 1925. Leipzig.
- Fehr, H. Deutsche Rechtsgeschichte. 2. Aufl. 403 p. 1925. Berlin.
- Freyer, H. Der Staat. 216 p. 1925. Leipzig.
- Hellauer, J. System der Welthandelslehre. Bd. I. (Allgemeine Welthandelslehre. I. Teil.) 481 p. 1920. Puttkammer.
- Kohler, J. Aus dem Babylonischen Rechtsleben. I. 33 p. 1890. Leipzig. 4. Bande.
- Landmann, R. Kommentar zur Gewerbeordnung fuer das Deutsche Reich. Bd. 2. 7 Aufl. 1138 p. 1925. Muenchen.
- Loeffler, F. Die Justizverle der Neuzeit aller Iander. 480 p. 1867. Leipzig.
- Meyer, F. Die geltenden Wechselrechte in vergleichender Darstellung. 672 p. 1909. Leipzig.
- Post, A. H. Grundriss der ethnologischen Jurisprudenz. 2. Bande. 473, 477 p. 1894. Leipzig.
- Ruck, E. Kirchenrecht. 84 p. 1926. Berlin.
- Stiner, W. Uebersicht ueber die gegenwaertigen Richtungen in der deutschen Rechtsphilosophie. 33 p. 1924. Berlin.

2. Fste.

- Schlagelberger, M. u. Hamnung, F. Gesetz ueber die Aufwertung von Hypotheken und anderen Anspruechen. 447 p. 1925. Berlin.
- Schmoelder, K. Die Billigkeit als Grundlage des buergerlichen Rechts. 198 p. 1907. Hannover.
- Woebling, P. Arbeitserloehliche Entschleunungen des Gewerbe- und Kaufmannsgerichts Berlin. 392 p. 1925. Berlin.
- Wach, A. Festschrift fuer Leipziger juristenfakultaet fuer Dr. Adolf Wach. 574 p. 1918. Muenchen.
- Wenger, L. Institutionen des Roemischen Zivilprozessrechts. 355 p. 1925. Muenchen.

ENGLISH BOOKS, I-2

- Ashley, C. D. The Law of Contracts. 310 p. 1911. Boston.
- Ashworth, R. Limited Liability Companies. 449 p. 1925. London.
- Beecham, W. W. Manual of Roman Private Law. 342 p. 1925. London.
- Bond, Buckland, & Kenny. Cambridge Legal Essays. 331 p. 1925. Camb.
- Babbitt, C. J. The Law applied to Motor Vehicles. 3 Ed. 1653 p. 1923. Cambridge.
- Bentwich, N. A. Treatise on Private International Law. 7th

- Ed. 471 p. 1925. London.
- Buckland, W.W. - *Fquity in Roman Law.* 133 p. 1911. London.
- Birkenhead, E. - *Fourteen English Judges.* 383 p. 1923. London.
- Bisschof, W.R. - *General Average and the York Antwerp Rules.* 1924. 133 p. 1925. London.
- Boutoux, F. - *Natural Law in Science and Philosophy.* 218 p. 1914. London.
- Britton, W.E. - *Cases on the Law of Bills and Notes.* 138 p. 1923. Chicago.
- Burdick, F.M. - *The Law of Sales of Personal Property.* 3 Ed. 407 p. 1913. Boston.
- Byles, J.B. - *A Treatise on the Law of Bills and Exchange.* 18 Ed. 442 p. 1923. London.
- Carver, T.G. - *A Treatise on the Law relating to the Carriage of Goods by Sea.* 7 Ed. 1. 19 p. 1925. London.
- Cockle, E. & Hibbert, W.N. - *Leading Cases in Common Law.* 991 p. 1921. London.
- Connolly, T.J. - *Handbook on the Workmen's Compensation Acts, 1906-1923.* 752 p. 1925. Edinburgh.
- Disney, H.W. - *The Law of Carriage by Railway.* 6th Ed. 332 p. 1923. London.
- Dalsh, J.B. - *The Atlantic Port Differentials.* 524 p. 1925. Washington.
- Foote, J.A. - *A Concise Treatise on Private International Law.* 5 Ed. 692 p. 1925. London.
- Goitein, H. - *Primitive ideal and Modern Law.* 302 p. 1923. London.
- Goodwin, F. - *A Treatise on the Law of Real Property.* 531. 1905. Boston.
- Greenwood, W.N. - *American and Foreign Stock Exchange Practice Stock and Bond Trading and the Business Corporation Law of all Nations.* 1048 p. 1921. New York.
- Holdsworth, W.S. - *Some s and Literature of English Law.* 247 p. 1925. Oxford.
- Jacobs, H. - *Stevens' Elements of Mercantile Law.* 7th Ed. 627 p. 1925. Boston.
- Jhening, R. - *The Struggle for Law.* 2 Ed. 138 p. 1915. Chicago.
- Lamm, H. - *Legal Philology. (Epigrams and Excerpts)* 433 p. 1923. St. Luis.
- Lewis, C.M. - *Law of Leases.* 674 p. 1924. New York.
- Maine, H.S. - *Lectures on the Early History of Institution.* 6 Ed. 412 p. 1893. London.
- Maitland, F.W. - *The Constitutional History of England.* 548 p. 1920. Cambridge.

- May, J. W. - The Law of Crimes, 3 Ed. 366 p. 1905. Boston.
- Northrup, E. J. - An Elementary Treatise on the Law of Real Property. 411. 1919. Boston.
- Neave, F. G. - Mozley and Whitley's Law Dictionary. 4 Ed. 345 p. 1923. London.
- Parkelee, M. - Criminology. 522 p. 1924. New York.
- Pease, J. G. - The Students' Summary of the Law of Contract. 2 Ed. 404 p. 1913. London.
- Pollack, F. - The Law of Torts. 12 Ed. 718 p. 1923. London.
- Prothero, G. W. - Select Statutes and other Constitutional Documents. 4 Ed. 490 p. 191. Oxford.
- Reeves, A. G. - A Treatise on the Law of Real Property. two volumes. 1909. Boston.
- Roberts, E. H. G. - Principles of the Law of Contract. 195 p. 1923. London.
- Roberts, R. - The Social Laws of the Quran. 126 p. 1925. London.
- Saïmond, J. - The Law of Torts. 6th Edition. 659 p. 1924. London.
- Spencer, W. H. - Law and Business. 2 & 3 vol. 1921-22. Chicago.
- Spencer, A. J. - Woodfall's Law of Landlord and Tenant. 21 Edition. 1400 p. 1924. London.
- Spillmann, W. J. & Lang, E. - The Law of Diminishing Returns. 178 p. London.
- Sieveling, A. - The German Law relating to the Carriage of Goods by Sea. 380 p. 1907. London.
- Stephen, H. - A Digest of the Law of Evidence. II Ed. 271 p. 1925. London.
- Taylor, J. N. - The American Law of Landlord and Tenant. 9 Ed. I & 2 vol. 1904. Boston.
- Tiffany, H. T. - The Law of Real Property and other interests in land. I, III vol. 1920. Chicago.
- Washburn, E. A. - A Treatise on the American Law of Real Property. 6 Ed. I-III vol. 1903. Boston.
- Willis, H. E. - Principles of the Law of Contracts. 269 p. 1914. Chicago.
- Willis, W. - The Law of Negligible Securities. 4 Ed. by Welford, A. W. 190 p. 1923. London.
- Wilshere, A. M. - The Principles of the Law of Contracts and Torts. 648 p. 1922. London.
- Winfield, P. H. - The Chief sources of English Legal History. (Oxford University Press) 374 p. 1925. Camb.
- Ziegler, C. H. - Ringwood's Outlines of the Law of Torts. 5. Ed. 356 p. 1924. London.
- LIVRES FRANÇAIS. I-3
- Haudy-Jacanthiere, G. - Précis de Droit Civil. Tom. I. 943

p. 1922. Paris.
 Dalloz. (Griolel, Vergè)-Code de Commerce. 560 p. 1926. Paris.
 Dalloz. (Griolel, Vergè)-Code D'Instruction Criminelle et Code Penal. 890 p. 1926. Paris.
 Dalloz. (Griolel, Vergè)-Code Civil. 930 p. 1926. Paris.
 Dalloz. (Griolel, Vergè) Code de L'Enregistrement du Timbre. 23 Ed. 881 p. 1924. Paris.
 Dalloz. (Griolel, Vergè)-Code des Accidents du Travail. 23 Ed. 485 p. 1926. Paris.
 Dalloz. (Griolel, Vergè)-Code de Procédure Civile. 23 Ed. 502 p. 1926. Paris.
 Dalloz. (Griolel, Vergè)-Code Administratif. 23 Ed. 1320 p. 1926. Paris.
 Glasson, E.-Histoire du Droit et des Institutions de la France. I-VIII. vols. 1887-1903. Paris.
 Hrozný, F.-Code Hittite Provenant de L'Ass'e Mineure. 159 p. 1922. Paris.
 Surville, F.-Cours Elémentaire de Droit International Privé. 7 Ed. 948 p. 1925. Paris.
 Saint-Aubin, J.-L'extradition et le droit extradiotionnel. 2 volumes. 1913. Paris.

POLITIK und SOZIAL.

DEUTSCHER BUECHER. 2-1

雜誌

Adler, M.-Georg Simmels Bedeutung fuer die Geistesgeschichte. 44 p. 1919. Wien.

Bebel, A.-Die Frau und der Sozialismus. 516 p. 1923. Berl.

Buehnan, A.-Sozialpädagogik. 153 p. 1925. Leipzig.

Eyler, H.-Der Staat. 216 p. 1925. Leipzig.

Herker, H.-Die Arbeiterfrage. Eine Einfuehrung. Bde. 2. 1921. Berlin.

1921. Berlin.

Kloz, G. K.-Die Arbeitsgenossenschaft als freie Sozial-

isierungsform. 156 p. 1920. Berlin.

Kranold, A.-Zwang und Freiheit im Sozialismus. 211 p.

1925. Jena.

Tramprecht, A.-Das Princip der Kausalität des seelischen

und sozialen Geschehens insbesondere des Wirtschafters. s.

140 p. 1925. Halberstadt.

Mueller, R.-Vom Kaiserreich zur Republik. 1 u. 2. Bde.

223 p. 1924. Wien.

Faulsen, F.-System der Ethik mit einem Umriss der

Staats- und Gesellschaftslehre. Bd. 1. 11 u. 12. Aufl.

477 p. 1921. Berlin.

Sch. ler, M.-Versuche zu einer Soziologie des Wissens. 450

p. 1924. Muenchen.

Simon, H.-Robert Owen und der Sozialismus. 134 p. 1919.

Berlin.

Spranger, E.-Der gegenwaertige Stand der Geisteswissen-

1 1111

1 附圖

- schaften und die Schule. 2 Aufl. 76 p. 1925. Berlin.
- Steiner, M.-Die Welt der Aufklärung. 196 p. 1912. Berlin.
- Tokomianz, V.-Archologie des Genossenschaftswesens. 280 p. 1922. Berlin.
- Wieser, F. Weng r, L. u. Klein, P. Der Staat, das Recht und die Wirtschaft des Bolschewismus. 338 p. 1925. Berlin.
- ENGLISH BOOKS. 2-2
- Bonn, M. J.-The Crisis of European Democracy. 103 p. 1925. New York.
- Barnes, H. E.-The New History and the Social Studies. 605 p. 1925. New York.
- Baynes, N. H.-The Byzantine Empire. 256 p. 1925. London.
- Bu harin, N.-Historical Materialism. 318 p. 1925. New York.
- Childe, V. G.-How Labour Govers. 216 p. 1923. London.
- Capes, W. P.-The Modern City and its Government. 269 p. 1922. New York.
- Cunningham, W.-The Growth of English Industry and Commerce. 5 Ed. Darwin, L.-The Need for Eugenic Reform. 529 p. 1921. London.
- Fa rich, H. P.-Elements of Social Science. 484 p. 192. New York.
- Flotz, G.-Ancient Greece at Work. 402 p. 1926. London.
- Gurney-Campion, F. C. G.-Justice and the Poor in England. 345 p. 1926. London.
- Grat' am, S.-Russia in Division. 293 p. 1925. London.
- Hockett, H. C.-A Political and Social History of the United States. 1492-1828. 433 p. 1925. N. Y.
- Howe, F. C.-The Modern City and its Problems. 383 p. 1915. Chicago.
- Jord, C. E. M.-Introduction to Modern Political Theory. 127 p. 1924. Oxford.
- Jaszi, O.-Revolution and Counterrevolution in Hungary. 239 p. 1924. London.
- Leacock, S.-Elements of Political Science. New Ed. 415 p. 1906. Boston.
- Mohley, F.-Unemployment Relief in Great Britain. (A Study in State Socialism) 203 p. 1924. London.
- Pa ridge, G. E.-The Psychology of Nations. 333 p. 1919. N. Y.
- Pollard, A. F.-The Evolution of Parliament. 2 Ed. 459 p. 1926. London.
- Prothero, G. W.-Select Statutes and other Constitutional Documents. 4 Ed. 490. 1913. Oxford.
- The Protocols and World Revolution. 149 p. 1920. Boston.
- Rightor, C. E.-City Manager in Dayton. (The Citizen's Library) 272 p. 1919. New York.

Schlesinger, A.M. Political and Social History of United States. 1892-1925. 576 p. 1925. New York.

Taswell-Langmead, T.P. English Constitutional History. 8 Ed. 830 p. 1919. Boston.

Thiers, L.A. The History of the French Revolution 1789-1800. I-V. vol. 1894. Philadelphia.

Terpenning, W.A. Social Organizations working with rural People. 125 p. 1925. Kalamazoo.

Yurovsky, K.N. Currency Problems and Policy of the Soviet Union. 152 p. 1925. London.

OEKONOMIE und HANDEL
DEUTSCHER BÜCHER. 3-1

Rasseches, I.N. Das Wirtschaftliche Geschichte der Sowjet-Union. 270 p. 1925. Leipzig.

Hantos, E. Die Handelspolitik in Mitteleuropa. 111 p. 1925. Jena.

Huegli, F. Die Buchhaltungs-Systeme und Buchhaltungs-Formen. 4 Aufl. 680 p. 1923. Bern.

Josephy, B. Prinzipien der Wirtschaft. 205 p. 1925. Jena.

Lamprecht, A. Das Prinzip der Kausalität des seelischen und Sozialen Geschehens insbesondere des Wirtschaften. 140 p. 1925. Halberstadt.

Peal, L.D. Die Deutschen Gewerkschaften. Ein Grundriss. 111 p. 1925. Wuerzburg.

Schmidt, G. Der Knostante Geldwert von Oresinius bis Knapp. (Volkswirtschaftliche Studien-Heft 8) 106 p. 1925. Berlin.

Sternberg, K. Zur Logik der Geschichtswissenschaft. 2 Aufl. 88 p. 1925. Charlotten.

Wilbrandt, R. Oekonomie. (Ideen zu einer Philosophie und Soziologie der Wirtschaft) 152 p. 1920. Tübn.

Wilbrandt, R. & other writer. Wirtschaft und Gesellschaft. 484 p. 1924. Frankfurt.

Zschaeetzsch, R. Die Gemeinwirtschaft. als gesellschaftliches Vergessungssystem. 114 p. Verlag.

ENGLISH BOOKS 3-2

Aerworth, A.W. Financial Reconstruction in England 1815-1823. 158 p. 1925. London.

Belts, F.F. Railways and Railway Securities. 1 Ed. 443 p. 1922. London.

Barry, J. Speculation in Economics. 160 p. 1925. London.

Cohen, J.L. Social Insurance Unifid and other Essays. 157 p. 1924. London.

Cunningham, W. The Progress of Capitalism in England. 144 p. 1925. Cambridge.

Dalish, J.B. The Atlantic Port Differentials. 524p. 1925. Washington.

Edwards, G.W. International Trade Finance. 495p. 1925.

Berlin.

Eisenhans, F.-Friede und Kant. Teil. 1 u. 2. 1906. Giessen.

Brucken, F.-Die Einheit des Geisteslebens in Bewusstsein und der Menschheit. 2 Aufl. 399p. 1926. Berlin.

Gomperz, T.-Griechische Denker. Eine Geschichte der Antiken Philosophie. Bd. 2. 4 Aufl. 629p. 1925. Berlin.

Husserl, E.-Jahrbuch fuer Philosophie und phanomenologische Forschung. Bd. 7. 769p. 1925. Halle.

Kantsky, K.-Der Ursprung des Christentums. 13 Aufl. 508p. 1923. Berlin.

Lasson, G.-Hegel als Geschichtsphilosoph. 179p. 1920. Leipzig.

Medicus, F.-Die Freiheit des Willens und ihre Grenzen. 119p. 1926. Tuebingen.

Munch, H.-Die Welt des Buddha. Eine Hochgesang. 4 Aufl. 172p. 1922. Dresden.

Steiner, M.-Die Welt der Aufklaerung. 196p. 1912. Berlin.

Wundt, W.-Sinnliche und Uebersinnliche Welt. 2. Aufl. 374p. 1923. Leipzig.

ENGLISH BOOKS. 4-2

Edmonds, C. P.-Cicero's Three Books of Offices or Moral Duties. 342p. 1915. London.

Keynes, J. M.-A Treatise on Probability. 466p. 1921. London.

雜誌

Shaw, C. G.-The Value & Dignity of Human Life. 403p. 1924. Boston.

GESCHICHTE UND GEOGRAPHIE.

DEUTSCHER BUECHER. 5-1

Lamprecht, K.-Deutsche Geschichte. 6 Aufl. 19 Paendl. 1920. Berlin.

ENGLISH BOOKS. 5-2

Bury, J. B. & Cook, S. A.-The Cambridge Ancient History. vol. 4. 695p. 1926. Cambridge.

Freeman, E. A.-The History of the Norman Conquest of England. vol. 1 & 2. 1867.

Gooch, G. P. & Ward, W.-The Cambridge History of British Foreign Policy 1783-1919. vol. 2 & 3. 1923. Camb.

LITERATUR

DEUTSCHER BUECHER. 7-1

Georges, K. E.-Ausfuehrliches Lateinisch-Deutsches Handwoerterbuch. Bd. 1. u. 2. 1913. Leipzig.

Walde, A.-Lateinisches etymologisches Woerterbuch. 2. Aufl. 1044p. 1910. Heidelberg.

ENGLISH BOOKS. 7-2

Edgely, H.-An Italian and English Dictionary. 352p. 1901. London.

Latin for Lawyers. 300p. 1915. London.
The Works of William Shakespeare. vol. 1. (Love's

1冊

- Labour's Lost. The Comedy of Errors. The Two Gentlemen of Verona. A Midsummer Night Dream) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 2. (The Taming of the Shrew. The Merchant of Venice. The Wives of Windsor) London.
- The Works of William Shakespeare. v.1. 3. (Much Ado about Nothing. As you Like it. Twelfth Night) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 4. (All's well that Ends well. Measure for Measure. The Tempest. The Winter's Tale.) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 5. (King Henry VI. 3 parts) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 6. (King Richard. III. King John. King Richard. II.) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 7. (King Henry IV. part 1. King Henry IV. part 2. King Henry V.) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 8. (Henry VIII. Poems) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 9. (Titus Andronicus. Romeo and Juliet. Troilus and Cressida.) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 10. (Julius Caesar. Hamlet. Othello) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 11. (King Lear. Macbeth. Tomon of Albnas. Pericles) London.
- The Works of William Shakespeare. vol. 12. (Antony & Cleopatra. Coriolanus Cymbeline) London.
- Bueckner, A.-A Literary History of Fussia. 558p. 1908. London.
- Yong, C.P.-The Orationes of Marcus Tullius Cicero. vol. 1-4. 1919. London.
- Sachs, K.U. Villatte, G.-Enzyklo, aedische Woerterbuch der franzoesischen und deutschen Sprache. 4 Bde. Berlin. Liddel, and Scott.-Greek-English Lexicon. 8 ed. 1776p. 1901. Ox.
- VERMISCHTES 8-3
- Contenau, G.-Elements de l'histoire de la litterature. 137p. 1922. Paris

○基金の拂込ありたる額及氏名左の如し

- | | | | |
|--------------|--------|-------------------|-------|
| 金拾圓(百二十回分) | 稲田周之助君 | 金五圓(七十四、五回分) | 池田次雄君 |
| 金四圓(四十三、四回分) | 石田實君 | 金四圓(自二十三回分至二十六回分) | 芳賀保彦君 |

金五圓(百一四回分)	林 賴三郎君	金五圓(七十二、三回分)	根本仙三郎君
金參圓(八回分)	早川 濱一君	金五圓六拾錢(三十五、六回分)	中村 正臣君
金參圓(五十四回分)	伴 善光君	金四圓(二十三回分)	白井龜太郎君
金五圓(三十七回分)	千葉 彦治君	金拾五圓(自百二十八回分至百三十回)	栗本武三君
金四圓四拾錢(百十五、六回分)	千脇 尚德君	金五圓(自二十一回分至三十回)	黑田 義俊君
金拾圓(二十七回分)	李 升雨君	金貳圓(五十六回分)	熊谷 幸輔君
金四圓(六十九回分)	小山田 實君	金四圓四拾錢(百二、三回分)	國枝 鎌三君
金貳拾圓(百九回分)	大岩 勇夫君	金五圓(百十四回分)	山田 三郎君
金五圓貳拾錢(八十七、八回分)	大久保 與三吉君	金貳圓(六十五回分)	山口 昇君
金拾貳圓(百一回分)	岡田 宇之助君	金貳拾八圓八拾錢(八十六、七回分)	馬淵 德三郎君
金六圓(自三十九回至四十一回分)	上條 桂十郎君	金四圓(五十二、三回分)	丸山 熊八君
金壹圓(九十五回分)	金澤 卯一君	金四圓(自七十二回分至七十五回分)	松下 宏君
金五圓(百十四回分)	上内 恒三郎君	金五圓(四十二回分)	升本 重夫君
金五圓(十九、二十回分)	河井 智茂君	金壹圓(一時拂)(完)	兒山 隆君
金貳圓(七十六回分)	川村 彌一郎君	金壹圓五拾錢(百八回分)	遠藤 源六君
金四圓(百八回分)	吉 田 久君	金壹圓(百九回分)	遠藤 武治君
金五圓(三十八回分)	吉 益 俊次君	金五圓(百八回分)	安達 駿三郎君
金參圓貳拾錢(百三十五、六回分)	高木 信威君	金參圓(百十二回分)	赤井 定義君
金四圓(自八十三回分至八十六回分)	高木 三郎君	金四圓(七十三回分)	荒井 操君
金五百圓(五十一回分)	竹井小野右衛門君	金五圓(九十一、二回分)	姉齒 松平君
金壹圓(百十六回分)	高窪 喜八郎君	金五圓五拾錢(七十八、九回分)	淺沼 彦一郎君
	根津 千治君		

雜 報

一五九

- | | | | |
|--------------------------------------|--------------|----------------|------------|
| 金拾貳圓(九十一回分) | 青 山 衆 司君 | 金壹百圓(四十回分) | 鹽 坂 雄 策君 |
| 金五圓(九十五回分) | 安 達 元 之 助君 | 金壹圓(百十四回分) | 島 田 鐵 吉君 |
| 金五圓六拾錢(五十一、二回分) | 淺 野 松 次 郎君 | 金貳圓五拾錢(七十九回分) | 島 村 他 三 郎君 |
| 金拾貳圓九拾五錢 <small>(自九十六回分至百回分)</small> | 佐 々 木 佐 吉 郎君 | 金五圓(百回、百一回分) | 篠 原 泰 助君 |
| 金四圓四拾錢(百十五、六回分) | 木 寺 享 重君 | 金五圓(百十回、百十一回分) | 白 鳥 保 五 郎君 |
| 金四圓(四十一、二回分) | 金 志 健君 | 金貳圓五拾錢(四十八回分) | 廣 井 辰 太 郎君 |
| 金五拾錢(四十九回分) | 三 浦 吉 兵 衛君 | 金五圓(七十二、三回分) | 平 井 彦 三 郎君 |
| 金壹圓(四十九回分) | 三 橋 市 太 郎君 | 金參圓(四十五回分) | 持 田 諫君 |
| 金壹圓(七十二回分) | 三 橋 久 美君 | 金壹圓(四十五回分) | 杉 程 次 郎君 |
| 金拾圓(八十二回分) | 水 野 博 德君 | 金四圓(五十二、三回分) | 砂 田 精 次 郎君 |
| 金壹圓五拾錢(八十七回分) | 水 町 新 三君 | | (以下次號) |
| 金四圓(三十二、三回分) | 三 谷 錦 太 郎君 | | |